

2017年4月27日
株式会社パートナーエージェント
(証券コード:東証マザーズ6181)

Vol.84 QOM総研「婚活を始めた時期」に関するアンケート調査

婚活経験者の約7割が5月までには婚活をスタート 春は新しいことにチャレンジする季節！

～年度末の忙しさが一段落して新年度を迎えた今、連休を利用して婚活を始めよう～

成婚率にこだわる婚活支援サービスを展開する株式会社パートナーエージェント(証券コード:東証マザーズ6181、本社:東京都品川区、代表取締役社長:佐藤茂、<http://www.p-a.jp/>、以下パートナーエージェント)は、25～39歳の独身男女2,200人に対し「婚活を始めた時期」に関するアンケート調査を実施いたしました。

<調査背景>

2017年のゴールデンウィークは2日休みをとれば9連休になります。長い休暇を利用してレジャーを楽しむ人、遠出してリフレッシュする人、家族や友人と出掛ける人、ゆっくり休息をとる人、連休の過ごし方はさまざまでしょう。

春は婚活を始める人が多いというデータがあります。この連休で婚活をする人はどのくらいいるのでしょうか。今回は、今年のゴールデンウィークの過ごし方や婚活を開始した時期についての調査を行いました。「まだ計画はこれから」という人はぜひとも参考にしてみてください。

<調査結果サマリ>

- ・今年のゴールデンウィークは「自宅でのんびり過ごす」が47.7%
- ・新年度を迎えたから(38.1%)、仕事が落ち着いたので(28.6%)。新年～春は婚活スタートの季節！
- ・婚活は時間と気持ちに余裕があるときに。これから始めるならゴールデンウィークはベストタイミング

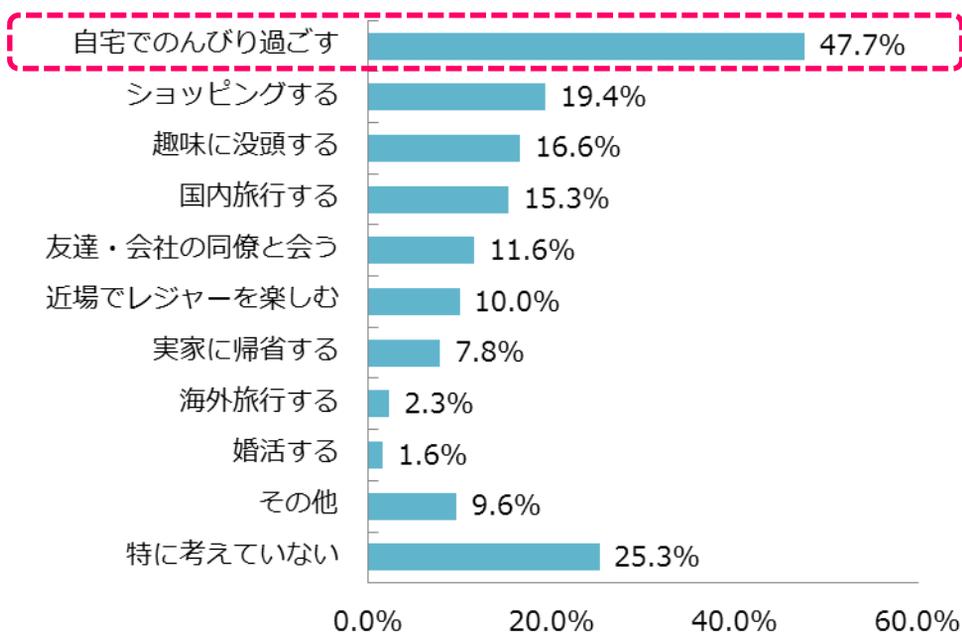
■今年のゴールデンウィークは「自宅でのんびり過ごす」が47.7%

Q.あなたは今年のゴールデンウィークの連休中、どのように過ごす予定ですか？(n=2,200)※必須回答

今年のゴールデンウィークは2日休みをとれば9連休に、カレンダーどおりでも5連休になります。まとまった休みがとれるチャンス、有意義に過ごすためにもできれば早めに計画を立ておきたいものです。そこで、まずは今年のゴールデンウィークの過ごし方について計画を立てているかどうか聞いてみました。

「自宅でのんびり過ごす」と答えた人が47.7%と、2人に1人が家でゆっくり体を休める予定でいるようです。続いて「ショッピングする」が19.4%、「趣味に没頭する」が16.6%でした。

今年のゴールデンウィークはどのように過ごす予定ですか？



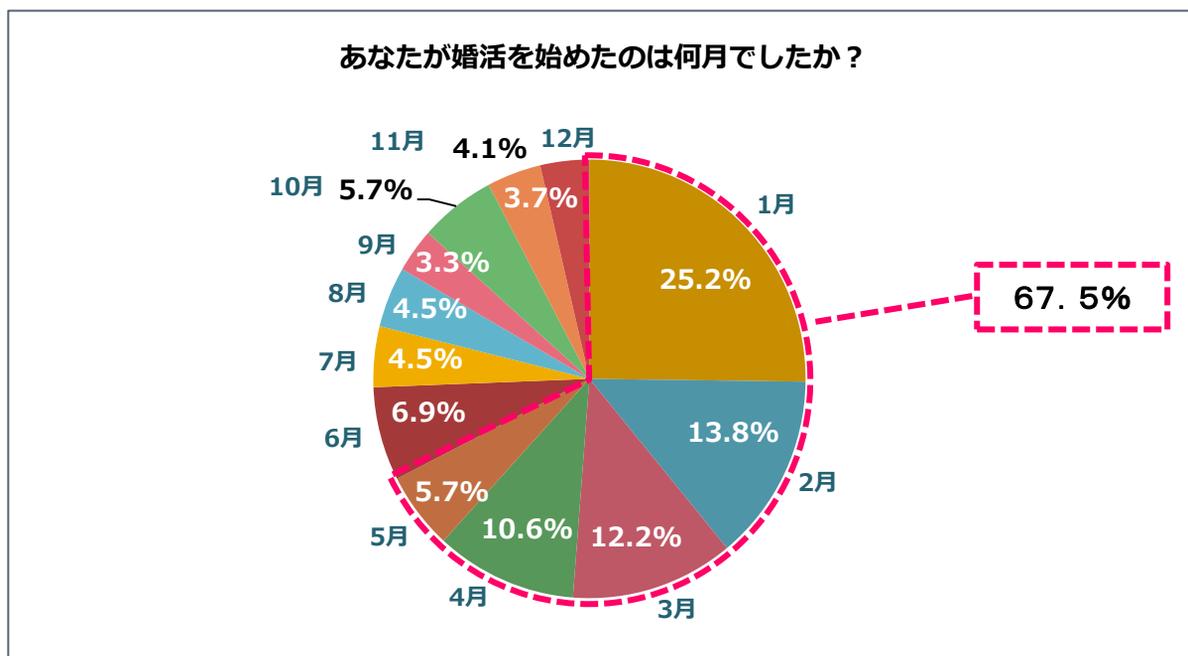
■新年度を迎えたから(38.1%)、仕事が落ち着いたので(28.6%)。新年～春は婚活スタートの季節！

Q.あなたが婚活を始めたのは何月でしたか？(n=246)※必須回答

先程の調査で、この連休中に「婚活をする」と答えた人が1.6%いました。暖かくなってきて外出にもちょうどよいこの季節に、婚活を始める人が多いというデータがあります。実際のところはどうなのでしょう。

婚活経験者のうち、婚活を始めた時期を覚えている人に絞って、婚活を始めた月を教えてくださいました。

トップは「1月」で25.2%。ゴールデンウィークのある4月、5月はそれぞれ10.6%、5.7%でした。新年からゴールデンウィークごろにかけて、婚活を始める人は67.5%でした。



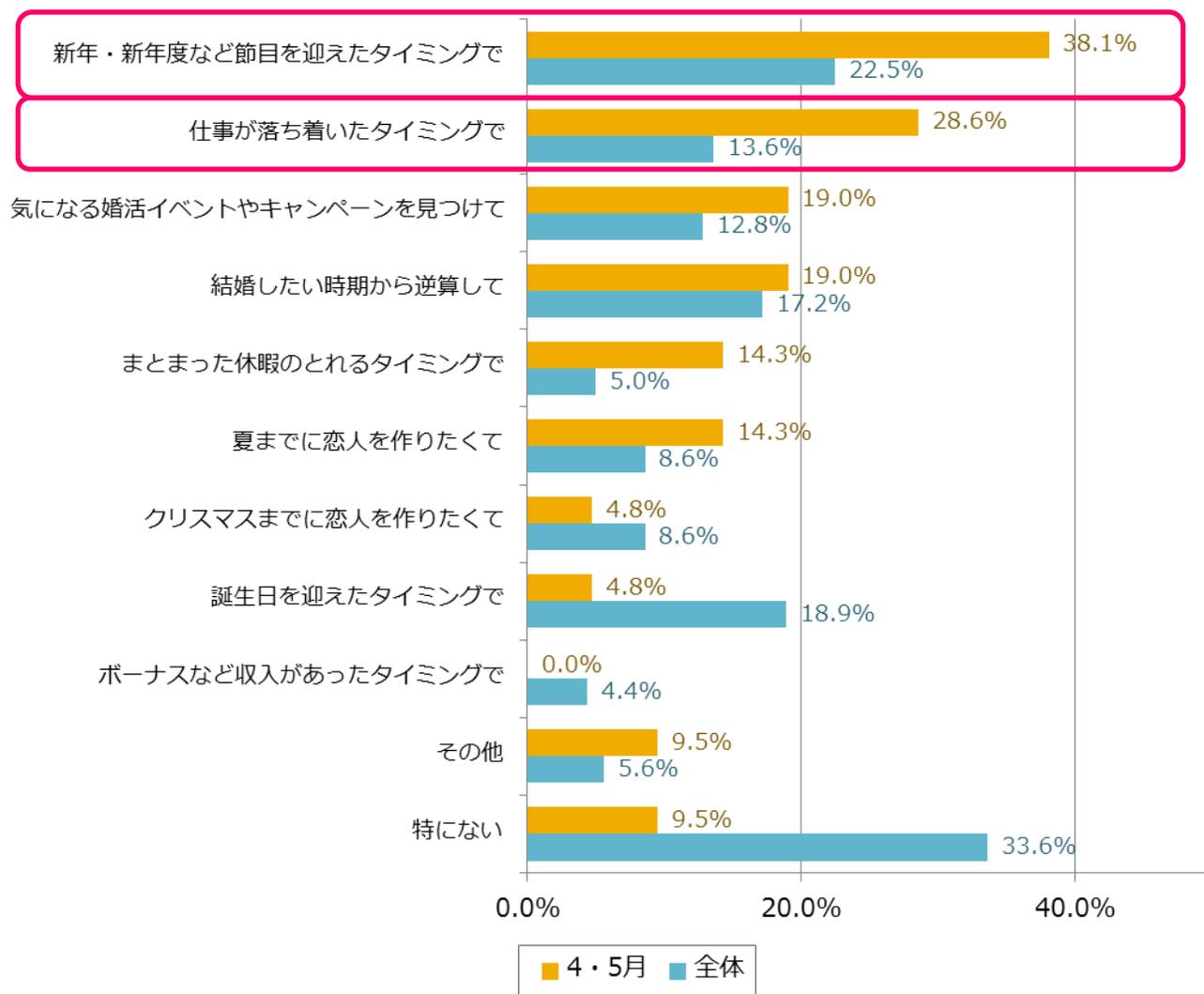
Q.あなたはどんなタイミングで婚活を始めましたか？(n=360)※必須回答

婚活を始めようと思立った理由としては、「友人・同僚が結婚する姿を見て」「年齢とともに焦りを感じるようになって」「親に催促されて」「付き合っていた恋人と別れて」などをよく耳にします。

では、婚活を始めようと思立した人たちが実際に婚活を始める「きっかけ」や「タイミング」はどのようなものなのでしょうか。特にこの4・5月の時期に婚活を始めた人たちの理由を中心に調べてみました。

4・5月に婚活を始めた人の回答では「新年・新年度など節目を迎えたタイミングで」が38.1%と最も高くなりました。「仕事が落ち着いたタイミングで」が続いて28.6%。4月から新年度が始まり、また年度末の忙しさが一段落したタイミングで動き出した人が多いのでしょう。12ヶ月を合算した全体と比べても、この2つの理由が抜き出て高くなっています。

あなたはどんなタイミングで婚活を始めましたか？



■婚活は時間と気持ちに余裕があるときに。これから始めるならゴールデンウィークはベストタイミング

Q.「どんなタイミング」で、または「何月に」婚活を始めることをオススメしますか？(n=360)※必須回答

実際にはいつ婚活を始めるのがベストなのでしょうか。また、始める時期によってどんなメリットがあるのでしょうか。「どんなタイミングで」または「何月に」始めるのがいいのか、さらにその理由について婚活経験者に聞いてみました。

まずは4～5月を選んだ方の意見を見てみると、やはり「新年度」という言葉が目立ちました。また「春は恋の季節」という意見も多く見られました。

【4月】

- ・新年度の始まりだから。新しいタイミングで(30歳・男性)
- ・春は暖かく出かけやすくなるし、明るい気分で過ごせる時期だから。恋する季節だから(26歳・男性)
- ・「いつまでに」と期限を決めやすいから(34歳・女性)

【4～5月】

- ・連休中の方が色々動けそうだから(32歳・女性)

続いて他の月についての意見を見ていくと、「結婚したい」または「恋人をつくりたい」目標の時期から逆算して婚活を始めた方がいいという声が多くありました。

【1月】

- ・クリスマス終わりの年明け。クリスマス前の時期は互いの相性をじっくり見る機会をすっ飛ばしてしまう傾向があるように思う。将来のことを考えるならば、その時期は避けておいた方が無難(30歳・男性)
- ・行事や仕事が一段落した新年を過ぎたあたりで。ちょうど、行事等が無く暇な日が増えるから(30歳・男性)

【2～3月】

結婚相談サービスの仕事をしている人から新年度が始まって新たにスタートをきる時期に登録者が増えると聞いたことがあるので、2～3月ごろにあらかじめ登録しておくことを薦める(33歳・女性)

【6月】

- ・夏に間に合うように(26歳・女性)
- ・ジュンブライドの結婚式に出席し、皆が結婚の機運が高まりそう(29歳・男性)

【7～8月】

- ・年末に向けて(28歳・男性)
- ・夏はイベントがたくさんあるからさそいやすい(40歳・女性)

【9月】

- ・シルバーウィークなどの連休に。クリスマス前に何とかしたいから(27歳・女性)
- ・クリスマス前。大きなイベント前は、成功の確率が上がるから(39歳・女性)

また、「時期は関係なく今すぐに始めた方がいい」という意見もありました。思い立ったが吉日、婚活はできるだけ早く始めた方がいいという考え方です。特定の月ではなく、何らかのタイミングで始めた方がいいと考える回答者の意見は次のとおりです。

【誕生日を迎えたら】

決意を固めてからの方がいい。決意を固めてからでないと、結局誰と会ってもその気になれない(26歳・女性)

【時間と気持ちに余裕があるときに】

忙しいと連絡を取るのすら億劫になりがちだし、疲弊しているときに自分の市場価値などと向き合うのは辛すぎるから(40歳・女性)

【就活が終わったら婚活するべき】

遊んでるとあつという間に時間は過ぎて、若ければ男性も選べるのにだんだん選べなくなる(28歳・女性)

【結婚したいタイミング(歳)から逆算して】

- ・待ってても来ないと思う(29歳・女性)
- ・結婚する時期にあわせたタイミングで婚活しないと間に合わないから(34歳・女性)

【今すぐに】

- ・タイミングとか関係なく、今すぐに始めることをおすすめします(29歳・女性)
- ・私自身、夏までに彼氏がほしいと思って婚活を始めたがいっこうにできず、年単位で時間がかかったので
- ・結婚したいと思ったときが、始めるタイミング!(29歳・女性)
- ・テンションで行かないと、たぶん始めないから(40歳・男性)
- ・もったいないから(28歳・女性)
- ・今でしょ! 早い方がいい!(32歳・男性)

まだ具体的には動き出せていないものの婚活に興味を持っている方は、思いきってゴールデンウィークに婚活を始めてみてはいかがでしょうか。暖かくなってきて気持ちも前を向くこの季節に、新しい出会いが見つかるかもしれません。

調査方法: インターネット調査
調査対象: 25~39歳の独身男女 2,200名
調査期間: 2017年4月12~13日

調査方法: インターネット調査
調査対象: 「婚活経験がある」と回答した25~39歳の独身男女360名
調査期間: 2017年4月14日

【株式会社パートナーエージェント 会社概要】

商 号:株式会社パートナーエージェント

証券コード:東証マザーズ6181

代 表 者:代表取締役社長 佐藤 茂

創 業:2006年9月

所 在 地:東京都品川区大崎1丁目20-3
イマス大崎ビル4階

U R L : パートナーエージェント <http://www.p-a.jp/>
おとなの婚活パーティーOTOCON <http://www.otocon.jp/>
OTOCON MEMBERS 婚活カウンター <https://www.members-o.jp/>

- 事業内容 : 1. 結婚相手の紹介、相談
2. 交際、結婚に関する調査研究
3. イベント、旅行の企画・運営
4. 生命保険、損害保険代理店
5. 挙式、披露宴の企画・斡旋
6. カウンセリング、各種セミナー運営
7. 会員誌、その他出版
8. Webサイト、Webコミュニティの企画・運営
9. 託児所及び保育所の経営、事務所内外の保育の受託業務



～代表メッセージ～

現代は、結婚しにくい時代と言われています。
仲人やお見合いなどの社会的な出会いの場が減少し、結婚をしたくても機会に恵まれない多くの独身者がいます。
当社は、もっと信頼できる結婚情報サービスを目指して設立されました。
従来の結婚相談のサービスを見直し、結婚を望む顧客へ高い成果を提供することで多くのお客様の支持をいただけてきました。
これからも、1年以内の結婚を支援するエージェントとして未婚・晩婚を解決する社会の実現へ貢献してまいります。

【転載・引用に関する注意事項】

本アンケートの著作権は、株式会社パートナーエージェントが保有します。調査レポートの内容についてはご自由に転載・引用いただいて構いませんが、引用・転載時には、必ず「婚活支援サービスパートナーエージェント」を明記いただけますようお願い申し上げます。また、パートナーエージェントのWebサイト(<http://www.p-a.jp/>)へのリンクも貼っていただけますと幸いです。

※ 記事などで取り上げていただけた際は、お時間ございましたらmegumi-hirata@p-a.jp宛てにご一報いただけると幸甚に存じます。

＜本件に関する報道関係者からのお問合せ先＞
株式会社パートナーエージェント 広報担当:平田
TEL:03-6388-9831(部署直通) FAX:03-5759-2701
Mobile:080-4575-7766(担当者直通)